

# AMITY



## 取扱説明書



キャンピングステーション

CAMPING STATION Camping Car Share Service

## はじめに

---

この度はキャンピングステーションをご利用いただき  
誠にありがとうございます。

本書はキャンピングカーの取扱い方法を説明したものです。

キャンピングカーの取扱いは乗用車とは異なり、  
いろいろな機能や機器など  
居住に関わる部分を多く取り付けておりますので  
ご使用前に必ずお読みください。

ボディーサイズも乗用車やワゴン車と異なり、  
ひと回り大きいサイズですので  
運転には十分にお気をつけ下さい。

本書は次のお客様のためにも大切に保管ください。

車両の仕様などの変更により、取扱い部品、設備に関して  
内容が一致しない場合もございます。

あらかじめご了承ください。

# 目次

◎バッテリー残量計について	P1
◎集中スイッチ・各部照明について	P2-P3
○集中スイッチ&ヒューズ	
○照明	
○ベンチレーター(MAXファン)	
◎外部100Vについて	P4
○バッテリーチャージャー	
◎流し・コンロについて	P5
○20Lタンク	
○カセットコンロ	
◎冷蔵庫について	P5
○1WAY(12V)タイプ	
◎ベッドセット方法について	P6-P7
○バンクベッド使用方法	
○ベッド展開方法	
◎FFヒーターについて	P8
○燃料(ガソリン・軽油)式FFヒーター	
○FFヒーターご使用にあたって	
◎カギについて	P9-P10
◎その他装備品について	P11
○サーモプロテクター	
○テーブル・タープセット	
○チャイルドシート	
◎ジャッキについて	P12
◎注意事項	P12

## ◎バッテリー残量計について

バッテリー残量計は、キャンピングカーにとって大切なサブバッテリーの状態を確認することができます。サブバッテリーの電圧・現在の使用量の目安を確認することで、突然サブバッテリーが無くなり、室内の電気機器が使用できなくなるという不安を解消してくれます。



### 【バッテリー残量計の目安】

- 13.8V～・・・・・・・・・・・・・・ 走行充電中
- 12.7V～・・・・・・・・・・・・・・ 満充電
- 12.0V～・・・・・・・・・・・・・・ 良好
- 11.5V～・・・・・・・・・・・・・・ 充電が必要
- 10.5V～・・・・・・・・・・・・・・ 即時充電が必要

## ◎スイッチ・各部照明について

車内の電装品は一部を除き、ほぼ12V製品になります。サブバッテリーは下駄箱内（下段の下ぶたをあけたところ）に設置されてます。電装品の操作は集中スイッチにて操作していただきます。集中スイッチの位置はエントランス上部にあります。

## ○集中スイッチ&ヒューズ

集中スイッチはそれぞれ独立したヒューズが装備されています。

（場所はエントランス上になります。）

電装品が動かない場合などは一度ご確認ください。また、ヒューズは集中スイッチ以外にも電装品本体についている場合があります。

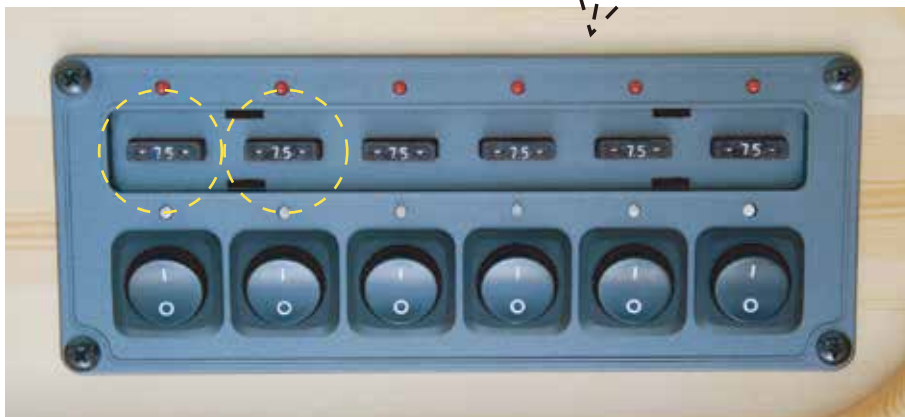
例えばベンチレーターは風力調整のつまみ横にヒューズがあります。

※集中スイッチは電装品をご使用するとき以外は、必ずスイッチをオフにしてください。

サブバッテリー上がりの原因となります。



各ヒューズはスイッチ上のカバーを外すとスイッチごとのヒューズが確認できます。



ヒューズ：7.5A

## ○照明

照明は各箇所設置されています。

主に操作は集中スイッチの『室内灯』

『冷蔵庫』『水道(ポンプ)』などの名称がスイッチ上に表示されており、オンにすることによりスイッチが点灯します。また照明本体にもスイッチがありますので、バンクベッド就寝時など集中スイッチでの操作の必要はありません。



※照明は本体でオンオフできますが、長時間使用しないときは必ず集中スイッチにてオフにしてください。

## ○ベンチレーター (MAXファン)



ファンの蓋はつまみを回すことで開閉します。またつまみは押すことでロックになります。

使用方法は 1) +と-のボタンで風力の調整ができます。

2) IN (吸気) /OUT (排気) モードの選択ができます。

3) AUTOのボタンを一度押すことで78°F(25.6°C)にセットされます。

温度を下げたい時には (マイナス) のボタンを押すことでファンの回転数が増し、設定温度までファンが回転し続けます。その後、設定温度になったら停止します。

温度を上げたい場合は+ (プラス) のボタンで同様に設定できます。

※ファンが回転中でも外蓋を閉めることにより自動的にファンは停止します。吸排気の切替はファンの停止を確認後行ってください。ヒューズ切れの原因になります。

## ◎外部100Vについて

弊社キャンピングカーは100V入力用ケーブルを接続することにより室内に設置されている100Vコンセントが使用できるようになります。



外部入力ケーブルの接続はキャップを外して差し込みます。

## ○バッテリーチャージャー

バッテリーチャージャーとは外部100Vをケーブルでつないだ際に、100Vから12Vに変換しサブバッテリーに充電するもので室内製品のほとんどが12Vですので100V接続時には室内製品をサブバッテリーの消耗を気にせずに使用できます。

室内コンセントは同時に使用することができます。





## ◎流し・コンロについて

### ○20Lタンク

20Lポリタンク装備車の場合、  
給排水側（電動ポンプ入り）の『水道ポンプ』  
のスイッチをオンにします。この状態でポンプ  
に電気が流れた状態となり、蛇口をひねること  
により、ポンプが作動し水が流れます。  
出発時には給水タンク、排水タンクは  
共に空になっております。  
ご使用になる場合には自ら給水タンクに  
水を入れてください。ご返却時には  
両タンクの水を捨ててください。



### ○カセットコンロ

市販のカセットガスをご利用いただきご使用ください。  
詳細はカセットコンロ本体の取扱い説明書をご参考ください。

## ◎冷蔵庫について

### ○1WAY(12V)タイプ

1WAY12Vタイプの冷蔵庫は  
サブバッテリーから電源を供給します。  
ダイヤルメモリが最大の状態（コンプレ  
ッサー連続運転）での使用はサブバッテ  
リー上がりの原因となります。

※ダイヤルメモリを弱(1~2)状態で使用して  
いただくと連続運転も可能になります。  
※保冷剤との併用で冷蔵庫内の温度を  
保つことができます。





## ◎ベッドセット方法について

弊社キャンピングカーの基本就寝定員はバンクベッド内2名、ダイネット部2名、二段ベッド各1名の計6名です。

走行中は危険ですのでベッドに乗車することはお控えください。

## ○バンクベッド使用方法

弊社キャンピングカーのバンクベッドの多くは引出しタイプとなります。

就寝スペースとしてはもちろん走行中は大きな収納庫としてご利用いただけます。



## ○ベッド展開方法



テーブルセンターのキャップを外すと回転レバーがあります。回すことでテーブルが下がります。



一番下まで下げて背もたれのマットを順番にはめることでベッドとなります。

大人2人が横になれる  
ベッドが完成!!



**警告**

走行するときは、フラット状態にしないでください。  
急発進や急ブレーキなど万一の時に危険です。

## ◎ FFヒーターについて

弊社キャンピングカーに装備されている エアヒーターは『Eberspacher』です。

## ○燃料(ガソリン・軽油)式 FFヒーター

燃料式 FFヒーターは集中スイッチとは連動していません。本体のつまみを回すと点火します。温度調節も同じつまみで行います。



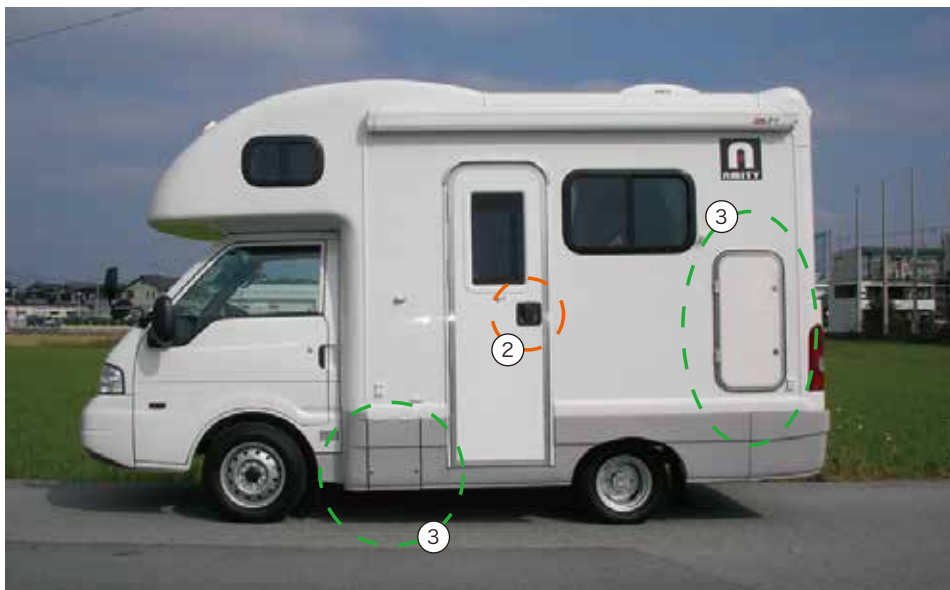
## ○FFヒーターご使用にあたって

FFヒーターは外気との温度差によって点火消火を繰り返します。(サーモスタット)したがって外気と室内温度の設定が大きい場合、連続送風となります。(ガス式の場合室内温度 25°以上で連続送風)燃料調節の為に外気との温度差は少なくなるように設定することをおすすめします。また、走行中は燃料の温度上昇による再点火機能の停止が発生する恐れがありますのでFFヒーターのご使用はご遠慮ください。

※外気温度が35°C以上では本体のセンサーが働き温風動作はしません。



## ◎カギについて



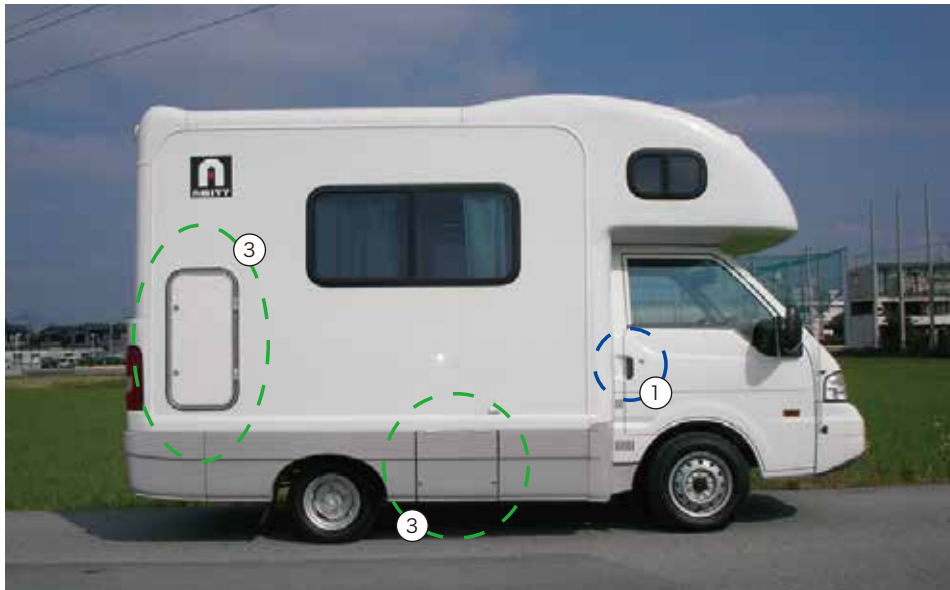
- ① メインキー  
エンジン、運転席のドア  
助手席のドア  
燃料タンクの鍵です。



- ② エントランスキー  
※2種類のカギが  
あります。







- ③ 共通キー  
両サイドのバゲッジドア  
燃料タンクの扉と  
バッテリーの扉の鍵です。

※燃料タンクの蓋の鍵は  
メインキーになります。



## ◎その他装備品について

サービス品です。ご自由にご使用いただけます。

※次のお客様のためにも大切にご使用ください。

### ○サーモプロテクター (3面サンシェード)

簡単に吸盤だけで装着でき、防寒・防熱対策や外の視線から車内をガード。着替えや、車上荒らし対策としてもご使用いただけます。



### ○テーブル・タープセット

簡単に組み立て可能な折畳み収納式テーブル・ベンチセットとひとりでも組み立て可能な耐久性・拡張性のあるワンタッチタープテント(2.0×2.0m)を装備しております。



### ○チャイルドシート

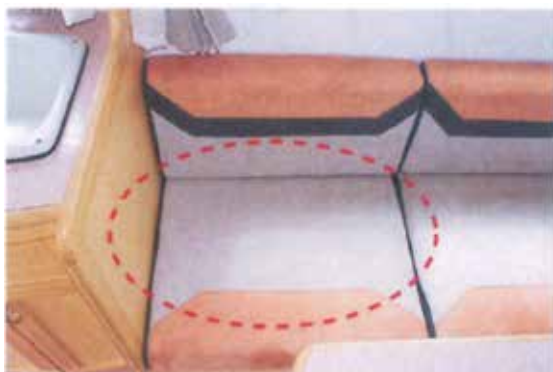
1才児からご使用いただけるチャイルドシート1個が装備されています。

本体の説明書をご確認いただき、ご使用にならない場合は取り外してベッド下に収納ください。



## ◎ジャッキについて

ベンチシートの下にあります。



## ◎注意事項

### ⚠ 洗車 (MAXファン)

洗車の際に洗車場などでジェットタイプにてMAXファンまわりを水洗いする場合はご注意ください。

MAXファンの側面(カバー)から水が浸入し、雨漏りの原因になります。

必ず閉じて洗車ください。



### ⚠ エントランスドア

エントランスドアは風を受けやすく、特に強い風がふくときは閉まってしまうこともあります。風の強い時などは、手など挟まれないようご注意ください。

